

公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

2016年度(後期)指定公募

「市民の集い開催への助成」

完了報告書

指定テーマ

「在宅医療」知っていますか？家で最期まで療養したい人に。

申請者	草場 鉄周
所属機関	西いぶり在宅ケア連絡会
役職	会長
所在地	北海道室蘭市本輪西町3丁目36番9号
電話	0143-50-6287
提出日	2017年12月

【日時】平成29年10月28日(土)10:00~15:00

【場所】MORUE 中島 A 棟 北側入り口メイン通路内

住所:室蘭市中島本町 1-4-4

【参加スタッフ】

介護予防ブース11名、食事と健康ブース13名、健康チェックブース11名、なんでも相談ブース11名
+当日手伝いスタッフ若干名

【経過】

<広報活動>

(1)事前広報

- ・チラシを1,500枚作成(ネット印刷通販 ラクシル使用)。
- ・室蘭市、登別市、伊達市の各市広報9月号に掲載して頂いた。
- ・北海道新聞社、室蘭民報社にイベント告知を行い、当日の取材をして頂いている。
- ・MORUE 中島イベントスペースの管理会社である、株式会社グラッドと事前打ち合わせを行う。MORUE 中島の店舗内に、ポスター3枚を掲示して頂いた。

(2)当日広報

- ・チラシを MORUE 中島来場者に配布し、スタッフが交代で呼びかけを行った。
- ※ 来年度に向けての意見
 - ・事前のチラシとしては今回のチラシで問題ないが、当日用のチラシを作成してもいいのでは。当日のイベントを PR できるようなもの、例えば、「血压測定やってます!!」「場所はこちら!!」など記載されたものがあると、配布しながら PR し易い。

<各ブースの内容>

- ・介護予防ブース・・・無料パンフレット設置(認知症予防・塗り絵、計算、漢字の読み書き等・介護予防のクリーニングシート・認知症家族会やサロン等)、認知症検査、体力測定(理学療法士)、脳力チェック
- ・食事と健康ブース・・・無料パンフレット設置、介護職の試食、食べる姿勢の体験コーナー、歯ブラシフィッティング(歯科衛生士による歯ブラシソムリエ)
- ・健康チェックコーナー・・・禁煙相談、看護師・薬剤師による相談コーナー、嗅覚識別テスト
- ・なんでも相談コーナー・・・SW、介護支援専門員によるなんでも相談
- ※ 来年度に向けての意見
 - ・各ブースの工夫がもう少しできるかも。例えば、往診を PR できるように、段ボールで中に人が入れる車を模した物を作成し、白衣などで会場内を回ってみるなど。

【参加者】全体参加者 156名(内、一般110名程度)、アンケート回答者 52名

【総括】

2015年、2016年に引き続き、「在宅ケアフェスティバル」という形式で開催した。幹事を中心に各ブースのリーダーを担って頂き、内容についても工夫されたイベントとなった。同イベントとしては3年連続の開催となり、主催するスタッフ側もイベント自体に慣れてきており、運営面では概ね大きな問題なく開催できた。継続した在宅医療・在宅ケアの啓蒙活動を行うに当たり、予算等の運営面も考慮した上で、『誰でも』『気軽に参加できる』をコンセプトとしたイベントが開催できたと考える。

集客については、スタッフ含め156名の来場者がおり多くの方に参加して頂けた。やはり会場となる MORUE 中島が、一定の集客が見込める場所だったことが一番の要因で、集客には開催場所の選定が大きく影響があることが改めて感じられた。

また、当連絡会全体の課題となっている費用面については引き続き検討課題と思われる。今年度は、2016年度同様、勇美記念財団の助成金を受けて開催できたが、来年度以降の経費については不透明。次年度開催については、また助成金が得られるものなのか、もしくは、低コストでの開催ということになるのか、いずれにしても検討する必要があると思われる。併せて、経費削減のためにテーブル、パーテーション等の搬送や設置については、今年度はうまく会場の MORUE 中島の協力を得ることができ、また、チラシもネット印刷ラクスルを使用したことで、費用については最小限で抑えられたのではないかと考えている。次年度以降の低コストでの開催についての参考になる年であったと考える。

記載:市民フォーラム班 班長 竹内 亮平

平成 29 年度西いぶり在宅ケア連絡会 西いぶり在宅ケアフェスティバルは、「公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団」の助成を受けて実施しました。

【当日の写真】



